

基本手当に相当する退職手当等請求書

資格証 番 号	
------------	--

給 付 日 数 等	所定給付日数 (A)	日	待 期 日 数 (B)	日	要 給 付 日 数 (A - B) = (C)	日
	前回までの受給 日数 (D)	日	今回の請求日数 (E)	日	請 求 残 日 数 (C) - (D + E)	日
〔 今 回 請 求 分 〕						
請 求 日 数 等			請 求 金 額			
請 求 期 間	年 月 日	～	年 月 日	基 本 手 当	円	
	年 月 日		年 月 日	技能習得手当	円	
請 求 日 数	日			寄 宿 手 当	円	
				合 計	円	
上記のとおり基本手当に相当する退職手当を請求します。 年 月 日 山形県市町村職員退職手当組合長 殿 請求者住所又は居所 氏 名 ⑨						
※ 安 定 所 の 長 の 証 明 欄	上記の者が下記の期間失業していたことを証明する。 年 月 日 管轄公共職業安定所長 記 ⑩					
	1 待期日数の期間中 (年 月 日～ 年 月 日) 日間					
	2 請 求 日 (年 月 日～ 年 月 日) 日間					

〔備 考〕

- 待期日数の期間中の証明は、次の場合には不要です。
 - 条例第 17 条第 1 項に規定する者の第 2 回目以後の請求の場合
 - 条例第 17 条第 3 項に規定する者の請求の場合
- 条例第 17 条第 10 項第 1 号又は同条第 11 項第 1 号若しくは第 2 号の規定による退職手当の支給を受けようとするときは安定所の長の失業認定の証明は、不要です。
- ※印欄には、記載しないこと。